

令和 4 年度教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する 点検・評価報告書の修正について

○点検・評価報告書（原案）に対していただいたご意見への対応について

該当頁	該当箇所	修正前	ご意見	修正後
8	●施策の点検・評価の総括	-	○総括が保護者アンケート結果の分析のみになっているため、今年度の取組みや今後の取組みなどの総括が望ましいのではないか。	○令和 4 年度の主な取組みなどを追記。
24、47 50、58 67、70 74、76	●評価指標	○実績が「一」となっている箇所	○評価指標の実績値が入っていない箇所は、調査がなかったのであれば、そのように明示する方が良いのではないか。	○「実施なし」に統一。
52	●評価指標の分析	○「全国的な教員志願者の減少や福岡市として大量採用が続いている」	○学級数も子どもの数も増えているため、それに伴い必要な教員が増えているという大量採用の理由を記載した方が良いのではないか。	○「全国的な教員志願者の減少に加え、 <u>福岡市では、児童生徒数の増加傾向が続</u> き、 <u>特別支援学級の増加や国の定数改善</u> などによる大量採用が続いている」

該当頁	該当箇所	修正前	ご意見	修正後
55	●「教職員メンタルヘルスマネジメント事業」実施内容	—	○病気休職から復職する際のプログラムがあるのであれば、手厚い支援があるということを記載した方が良いのではないか。	○「管理監督職員と協力しながら、精神疾患による休職中の教職員が円滑に職場復帰できるよう、病状に応じた職場復帰訓練を実施。」を追記。
65	●「学校における働き方改革の推進」実施内容	○「令和4年9月に11時間の勤務間インターバル制度を導入し、教職員の休息時間の確保を図った。___」	○福岡市独自の取り組みであるならば、ぜひ強調してもらいたい。	○「令和4年9月に <u>国に先駆けて11時間の勤務間インターバル制度を導入し、教職員の休息時間の確保を図った。また、<u>制度のQ&Aを作成するなど理解の促進を図った。</u></u> 」